

情報学委員会 情報学教育分科会（第24期：第3回）議事録

日時 2019年5月18日（土）17:10 - 17:25

会場 東京大学 山上会館 大会議室

資料

なし

出席者（敬称略）

萩谷（委員長）、徳山、乾、今井、大場、住井（Skepe）、松井（Skype）、湊、久野、岩崎

議事

1. 公開シンポジウム「情報教育の参照基準」について

当日の午後 13:00～17:00 に、上記公開シンポジウムが開催された。出席者は約 60 名であり、活発な議論が行われた。萩谷委員長より、このシンポジウムに関して、以下のような総括があった。

- ・本参照基準について特に否定的な意見はなく、各教育段階における情報教育をはかるものさしとしての必要性を支持する意見が多かった。
- ・いくつかの講演を通して、現場との違いが認識された。
- ・実践例との対応をつけるべきであるという重要なコメントをいただいた。
- ・評価（授業、カリキュラムの評価、および、個々人が参照基準のどのレベルにあるかの評価）をどのようにするかという問題も提起された。

さらに、以下のような意見交換があった。（発言した委員名は括弧内に記す。）

- ・（徳山）コンピュータサイエンス、インフォメーションテクノロジー、ユーザサイドの3つを、はっきりと分ける方が良いかもしれない。
- ・（萩谷）委員の方々から必要に応じてコメントをいただきたい。
- ・（久野）分量が増えるような手直しは難しい。
- ・（萩谷）萩谷委員長と久野委員で報告のフォーマットにまとめて、今年度中に出す予定である。

- ・(住井) 民間のプログラミング教室・予備校等で情報教育を行っている人達とも連携できたら良い.

2. その他

次回の分科会は、情報学シンポジウムの時に開催する予定である.

以上

(文責: 岩崎)